

2022 年度（令和 4 年度）

後半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会 議事録

日 時：2023 年 2 月 19 日（日）10：30～

会 場：宮城県医師会館（仙台市青葉区大手町1-5 TEL022-227-1591）

及び WEB（オンライン）配信

I. 東北連合産科婦人科学会役員会

1. 議長選出（八重樫先生、渋谷先生）

本会の規約に則り 常任委員の八重樫先生に議長を委任する。

2. 開会の挨拶（八重樫先生）

オンライン参加の先生方とハイブリットで進行する。

3. 報告事項

(1) 新名誉会員該当者、新功労会員推薦者（資料 1）

渋谷 祐介

秋田県 児玉英也先生を推薦する。

(2) 日産婦学会専門医制度中央委員会報告（資料 2-1, 2-2, 2-3）

徳永 英樹

専門医認定、更新は毎年 5 月までに資料を準備する。

資料 2-2 では産婦人科専攻医は 5 都府県の都市部に偏りがあることを示している。

資料 2-3 では産婦人科専門医の審査が日本産婦人科学会で、産婦人科専門医の免許の発行は専門医機構となる。登録料と審査料が別々になるが総額は現状と変わらない。

(3) 日産婦学会理事会報告（資料 3-1, 3-2, 3-3, 3-4）

八重樫 伸生 渡部 洋 永瀬 智

（八重樫先生より）資料 3-1 は第 75 回、76 回、77 回、78 回日本産婦人科学会の日程、場所の確認。2, 3, 4 については以下で説明。5 の専門医制度については前述の日産婦学会専門医制度中央委員会報告（徳永先生）が説明。6, 7 については記載の通り。（永瀬先生より）6 については卵巣腫瘍の取扱規約が変わったため確認をお願いします。新規約の適応は 2024 年 1 月 1 日から。7 については術後登録のみでよくなった。NCD の施設（該当科）登録要件を満たしていなかった事例が報告されている。

（永瀬先生より）資料 3-2 は混合先進医療になる。対象の医療技術については資料 9 ページを参照。資料 3-3 は令和 6 年度診療報酬改訂要望項目について、婦人科関連学会で要望があったものを掲載している。（寺田先生より）PGT は大阪で承認されたようである。

診療 3-4 は妊娠可能な女性に対して ACE 阻害及び ARB 使用についての注意喚起。

(4) 第 153 回東北連合産科婦人科学会総会並びに学術講演会の準備報告（資料 4-1, 4-2）

寺田 幸弘

大会長の高橋先生は欠席のため寺田先生が代わりに報告。

会長招聘公演の前野ウルド浩太郎先生はバッタの研究をされており、当日世界でバッタの大量発生が無ければ現地で参加される予定。

(5) 第 70 回北日本産科婦人科学会総会並びに学術講演会

（第 154 回東北連合産科婦人科学会）の準備報告（資料 5-1, 5-2）

横山 良仁

9/22 のアトラクションについて。日中の野球ではなく、夕方はボーリング大会となり、夜の宴会ではなく懇親会として各大学のゲーム大会とする予定である。

(6) 第 155 回東北連合産科婦人科学会総会並びに学術講演会の準備報告（資料 6）

馬場 長

大会長の小山先生は欠席のため馬場先生が代わりに報告。

テーマは東北初女性の飛躍になる予定である。

(7) 第 71 北日本産科婦人科学会総会並びに学術講演会

（第 156 東北連合産科婦人科学会）の準備報告（資料 7）

渋谷 祐介

日程は 9/21、9/22 に決まったが会場は調整中。

(8) その他

（寺田先生より）2023 年産科婦人科内視鏡学会の案内。

（永瀬先生より）2023 年 11 月 17 日、18 日、山形県天童市で日本婦人科がん分子標的治療研究会を開催する。

（馬場先生より）2023 年 5 月 20 日、内視鏡外科フォーラムが行われる。産婦人科の演題がないので演題登録をお願いします。

4. 協議事項

(1) 東北ブロック監事候補者の推薦について（資料 8）

渡部先生より八重樫先生を推薦され、満場一致で承認された。

(2) 東北ブロック理事候補者の選出について（資料 9-1, 9-2, 9-3）

山形大学 永瀬先生、弘前大学 横山先生の 2 名が立候補し、満場一致で承認された。

(3) 東北ブロック総会運営委員会委員ならび決算委員会委員の推薦について（資料 10-1, 10-2）

運営委員 宮城の立花先生、決算委員 青森の田中先生、山形の堤先生で、満場一致で承認。

(4) 来年度の東北地区産科婦人科学会・医会連絡会について

2023年度 前半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会：2023年6月18日(日) 8:00～(予定)

2023年度 後半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会：2024年2月18日(日) (予定)

上記日程で異論なし。

(5) 第157回東北連合産科婦人科学会総会並びに学術講演会（青森）について（参考資料1,2）

2025年、青森県で承認された。

(6) 東北ブロック理事候補者選定規定の改定について(資料11)

立候補者の改選について1月末日から指定の日に変更。投票の開票については投票日に同日開票する。以上2点について提案あり、特に異論なし。日本産婦人科学会に2案を提出する。

5. 報告事項 2

谷川原 真吾

(1) 出産・子育て応援交付金について（資料12-1）

異次元の子育て支援ということで妊娠届け時と出産届け時に5万円のクーポンを配布が決定された。医師の証明書なく妊娠届をした場合は医師に正常妊娠の確認依頼がくる。HCG陽性のみ、異所性妊娠はクーポンの対象外。妊娠届を出したあとに流産、中絶希望でもクーポン5万がもらえる。クーポン受け取りの常習犯が出てくるのではと懸念がされている。

(2) 産後ケア事業重大事案報告様式について（資料12-2）

2022年6月、神奈川県助産院にてショートステイで母児が利用していた。20分間目を離れたときに生後2ヶ月の児が心停止となり、救急搬送されたが児は死亡した。国が支援している制度であるが、このような事例に対して報告書作成の上で所定の書式がなく整備が必要である。

(吉田先生より)産後ケアのマニュアルについて医会でまとめてほしいと要望あり。

(3) 母子健康手帳について（資料12-3）

母子手帳の記載様式が添付資料の如く変更となります。

6. その他

なし

閉会

(文責：餅井規吉、渋谷祐介、齋藤昌利)

2022 年度（令和 4 年度）

後半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会

資料目次

- 資料 1 新名誉会員該当者、新功労会員推薦者
- 資料 2-1 2023 年度学会専門医制度申請・審査に関する日程表
- 資料 2-2 2023 年度専門研修プログラム専攻医登録(応募)状況一覧【都道府県別】
- 資料 2-3 日産婦学会専門医制度の審査料、登録料等について
- 資料 3-1 日本産科婦人科学会理事会・常務理事会報告資料
- 資料 3-2 不妊診療の先進医療について
- 資料 3-3 令和 6 年度診療報酬改訂要望項目について
- 資料 3-4 ACE 阻害剤の注意事項について
- 資料 4-1 第 153 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会
- 資料 4-2 第 153 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会 ホームページ
- 資料 5-1 第 70 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会 開催概要
- 資料 5-2 第 70 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会 ポスター
- 資料 6 第 155 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会 開催概要
- 資料 7 第 71 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会 開催概要
- 資料 8 東北ブロック監事候補者の推薦について
- 資料 9-1 東北ブロック理事候補者の選出について
- 資料 9-2 東北ブロック理事候補者選定規定
- 資料 9-3 東北ブロック理事被選挙者一覧
- 資料 10-1 総会運営委員会委員ならび決算委員会委員の推薦について
- 資料 10-2 過去の総会運営委員および決算委員
- 資料 11 東北ブロック理事候補者選定規定
- 資料 12-1 出産・子育て応援交付金について
- 資料 12-2 産後ケア事業重大事案報告様式について
- 資料 12-3 母子健康手帳について
- 参考資料 1 東北連合産科婦人科学会担当県・大学および会長名
- 参考資料 2 北日本産科婦人科学会・東北連合産科婦人科学会担当校一覧